

採復本月十四日附
本社の社長宛申書
正に存見候。且社長は
折角の申書趣作に入
午の希望なき且他に
申書趣申上る心考
も無之由に申見候。余
は物不悪申書知
る候に
追々字及及認明書
同封改送く条由共
手取候。 静具

十二月廿一日

本山

代

陳懷澄様

